



## 1 学校基本情報

学校ホームページ ▶

学科・コース (学年定員)	音楽科 (40名)	全校生徒数	120名			
住所等	京都市中京区油小路通御池押油小路町 238 番地の 1 TEL 075-253-1581 FAX 075-213-3631 E-mail ongaku@edu.city.kyoto.jp					
沿革						
昭和 23 年、全国初の公立の音楽科、京都市立堀川高等学校音楽課程として設立。 昭和 55 年、沓掛への移転を機に京都市立堀川高等学校音楽科分校となる。 平成 9 年、京都市立音楽高等学校として独立、開校。 平成 22 年、城巽へ移転。京都市立京都堀川音楽高等学校として開校。 令和元年 11 月、開校 10 周年記念式典挙行。						
特徴的な授業・取組、学びの環境・社会連携						
【特徴的な授業・取組】世界で活躍する演奏家・指導者による公開レッスン・特設講座／ヨーロッパ研修旅行（現地でのコンサート開催・個人レッスン受講）／各種演奏会（オーケストラ定期演奏会、ピアノコンサート、卒業演奏会等） 【学びの環境】国内最高水準の音楽設備…音楽ホール 301 席、レッスン・ソルフェージュ室 36 室（全室グランドピアノ完備、グランドピアノ 67 台（スタインウェイ 7 台を含む）） 【社会連携】京都城巽音楽フェスティバル等・城巽自治連合会／0 歳児からの絵本コンサート・京都市図書館						
部活動・同好会等						
オーケストラ、弦楽アンサンブル、管楽アンサンブル、ピアノ重奏、重唱、音楽研究、園芸、ESS、写真、読書俱楽部、スポーツ						
進路状況【令和 3 年 3 月卒業生の実績】 4 年制大学 92.5% (国公立 47.5%, 私立 45.0%) ／ 海外留学 2.5% ／ 進学準備 5.0%						

## 2 本校のミッション、スクール・ポリシー

本校のミッション
○音楽専門教育を行う高等学校として、高度な音楽実技力を養成するとともに、学力・人間力を高め、世界の文化の発展に貢献できる人となる基礎力を培う。
○様々な人とのつながりを通して京都市の音楽文化の担い手を育成し、音楽文化を発信し続けることで文化の発展に寄与し、京都市が「世界文化自由都市宣言」に掲げる「広く世界と文化的に交わることによって、優れた文化を創造し続ける永久に新しい文化都市」であることを実現する。
① 育成を目指す資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）
○音楽的見地から物事を多角的に捉え、自己のアイデンティティとして音楽と向き合い、他者との関わりの中で自らを見つめ、自身の未来を切り拓いていくことができる。
○本校で培った実技力、学力、人間力等を活かして、将来、社会にどのように貢献できるのかを考えながら生涯にわたって音楽を追求し続け、行動することができる。
② 教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）
○音楽を軸として、音楽専門科目、各教科科目、総合的な探究の時間、特別活動を相互に関連させながら学ぶことを通して、音楽専門家として将来幅広く活躍するための豊かな感受性や表現力を育む。
○様々な人々と関わりを持つ機会を多く創出し、教科横断的・協働的な学びを展開することを通して、教養や芸術的感性を身につけるとともに、幅広い視点から音楽によって社会にどのように貢献していくのかを考える力を育む。
○ソロやアンサンブル（重唱、重奏、合唱、オーケストラ）による多種多様な演奏機会やソルフェージュ、音楽理論、音楽史等の学びを通して、個人としての技術力や表現力を磨き、音楽に関する知識や思考力を身につけるとともに、他者と共に高め合う姿勢を育む。
③ 入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）
○クラシック音楽を学ぶ上で必要な資質能力及び学力等を有し、それらを伸ばそうとする生徒 ○将来、音楽専門家として文化の発展に貢献する意思を持ち、音楽に関わって生きていくことに強い意欲のある生徒